令和４年度 事業報告

（令和４年４月１日～令和５年３月31日）

１　はじめに

本格的な高齢化社会を迎える中、健康で働く意欲のある高齢者がこれまでに培った能力や経験を活かし、生涯現役で活躍し続けることが期待されています。

当センターもその期待に応えられるよう、今年度も会員及び就業機会の拡大に努めてまいりましたが、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、残念ながら会員数・契約金額ともに減少が続いています。

結果的に、令和４年度の会員数は前年度と比べ、25人減の1,352人、前年対比98.2％となりました。また請負・委任の契約金額は、6,830,458円減の658,374,943円、派遣の契約金額は、4,144,651円増の75,447,085円、請負・委任と派遣を合わせた契約金額は、2,685,807円減の733,822,028円、前年対比99.6％となりました。最低賃金の上昇(3.1％)に伴う契約単価の改定分を考慮すると、増加傾向にある派遣を除き、コロナ以前への復元の見通しが立たない状況となっています。

ウクライナ情勢に伴う物価高など、引き続き厳しい状況の中にはありますが、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の分類が変更されるなど、ウィズコロナへと社会活動の正常化が進みつつある中、高齢者の活躍できる場の充実を図るため、より一層の取り組みを進めてまいります。

２　事業実績

（請負・委任事業）

項　　目	令和４年度	令和３年度
(1) 会　員　数	1,352人	1,377人
(2) 就業実人員	1,067人	1,098人
(3) 就業延人員	142,125人日	144,899人日
(4) 受注件数	9,420件	9,057件
(5) 契約金額	658,374,943円	665,205,401円
(6) 配　分　金	583,063,874円	588,830,754円

（派遣事業）

項　　目	令和４年度	令和３年度
(1) 派遣会員数	140人	134人
(2) 就業実人員	94人	100人
(3) 就業延人員	12,739人日	13,107人日
(4) 受注件数	70件	69件
(5) 契約金額	75,447,085円	71,302,434円
(6) 賃　　金	59,815,458円	55,951,689円

項　　目	令和 4 年度	令和 3 年度
就業率 （請負・委任、派遣の計）	85.9%	87.0 %

※派遣事業は、兵庫県シルバー人材センター協会が実施する明石市事務所としての事業実績です。

3　組織体制の充実に向けて

(1) 会員の拡大

・「入会説明会」は毎月１回開催しました。

項　　目	総　数	男	女
説明会参加者	223 人	123 人	100 人
入　会　会　員	193 人	108 人	85 人
退　会　会　員	218 人	122 人	96 人
会　　員　　数	1,352 人	864 人	488 人

・入会手続きに際しては、個別面談を行い、会員の能力、資質、ニーズの把握に努めました。

・入会説明会当日に入会手続きを終えられる、ワンストップ化された入会手続きを引き続き行うとともに、利便性の高い場所で開催しました。

・「あかし事務局通信」並びに事務所内へ就業募集の情報を掲示する等、就業機会の提供に努めました。

・令和 3 年度 7 月から導入した会員紹介制度によって、令和 4 年度は、19 人の方が入会されました。

・会員の退会を抑制するため、ゴールド会員制度(長期在籍会員優遇制度)を開始し、前年度末時点で、在籍 15 年以上の会員(対象 84 人)の会費を令和 4 年度から半額としました。

・女性のつどいを開催し、女性会員の交流と新規入会促進に努めました。

名　称	開　催　日	場　所	参　加　者
女性のつどい	3 月 29 日	明石市立勤労福祉会館 2 階多目的ホール	82 人

(2) 会員の就業能力の向上

・新入会員を対象とした「接遇研修」、「適正就業ガイドライン研修」を実施しました。

（新入会員接遇・適正就業ガイドライン研修）計 198 人

開催日	4/12, 19	5/17, 24	6/14, 21	7/12, 19	8/16, 23	9/13, 20
参加者	16 人	19 人	20 人	13 人	15 人	8 人
開催日	10/13, 20	11/11, 18	12/13, 20	1/13, 20	2/14, 21	3/16, 23
参加者	18 人	18 人	14 人	16 人	19 人	22 人

・兵シ協主催の専門技能講習会を開催しました。

講習名	開催日	場所	参加者
女性限定「ときめくお洒落」講習会	11 月 24 日～25 日	アスピア明石	11 人
剪定講習会	2 月 1 日～2 日	花と緑の学習園	10 人

(3) 会員意識の醸成と高揚

・任期満了に伴う、地域役員の委嘱を行いました。

地　　区	委嘱実施月
魚住東地区	7 月
朝霧地区	8 月
野々池地区	10 月
大蔵・錦城地区	11 月
大久保・江井島地区	12 月
大久保北・高丘地区	12 月

・会員の親睦と連帯意識の高揚を図るため、日帰り旅行を実施しました。

場　　所	開　催　日	参 加 者
琵琶湖・近江八幡方面	10 月 23 日	103 人
	10 月 29 日	66 人

・毎月「あかし事務局通信」を発行し、就業情報の提供と、連帯意識の高揚を図るための各種行事の情報発信などを行いました。

・新たに会員だより「輪」を発行しました。
事務局だより「銀の花」や「設立 40 周年記念誌」の発行に携わってきた広報委員会の体制を変更し、事務局通信に折り込んで 1 回発行しました。
・会員のセンター行事や講習会等の参画を促進するため、一昨年度から始めたポイント制度で、センター指定の行事等に参加した会員に対してポイントを付与しました。

(4) 理事会・委員会活動の充実
・理事が中心となり、積極的な活動を展開し、センター組織の活性化に取り組みました。

会議ならびに委員会活動	回数	期日
定時総会	1	5 月 26 日
理事会	5	5 月 11 日、5 月 26 日、7 月 29 日、12 月 9 日、3 月 8 日
安全推進大会・表彰式	1	5 月 26 日
安全・適正就業委員会	6	5 月 20 日、7 月 22 日、9 月 30 日、11 月 18 日、1 月 20 日、3 月 17 日
安全・適正就業委員会（安全パトロール）	12	4 月 21 日、5 月 18 日、7 月 4 日、7 月 21 日、8 月 19 日、9 月 16 日、10 月 20 日、11 月 25 日、12 月 23 日、1 月 27 日、2 月 17 日、3 月 24 日
地域活動委員会	2	5 月 13 日、1 月 19 日
広報委員会	4	6 月 13 日、7 月 15 日、9 月 21 日、9 月 26 日
就業・会員拡大委員会	1	7 月 26 日
女性委員会	1	2 月 17 日

(5) 事務局体制の整備・強化
・役員、職員の資質の向上を図るため、各種研修会等へ参加しました。

研修の種類	主催者	期日	参加者	
			役員	職員
国庫補助金申請・実績報告事務にかかる説明・相談会	兵庫県SC協会	4月22日		2人
安全・適正就業推進員等研修会	兵庫県SC協会	6月2日		1人
熱中症セミナー	兵庫県SC協会	6月16日		1人
簿記研修会	兵庫県SC協会	7月6日		1人
事務集中化事業(請負)意見交換会	兵庫県SC協会	8月22日		2人
会員拡大・就業開拓担当者会議	全国SC事業協会	8月26日		1人
業務別担当職員意見交換会	兵庫県SC協会	8月25日		1人
インボイス制度の実務対策セミナー	明石商工会議所	10月18日		1人
事務局長セミナー	全国SC事業協会	10月27日		1人
事務局長研修	全国SC事業協会	11月1日		1人
安全運転管理者講習	兵庫県警	12月15日		1人
第2次補正予算(補助金)にかかる説明会	兵庫県SC協会	12月16日		1人
国庫補助金管理説明会	兵庫県SC協会	1月20日		2人
ｷｬﾘｱｺﾝｻﾙﾃｨﾝｸﾞ研修会	兵庫県SC協会	1月25日		2人
安全就業指導員会議	全国SC事業協会	2月15日		2人
派遣事業ｷｬﾘｱｺﾝｻﾙﾃｨﾝｸﾞ研修会	兵庫県SC協会	2月17日		2人

※ 表中の「SC」はシルバー人材センターの略

4　就業機会の確保・拡大をめざして

(1) 組織的な就業開拓

・民間企業等訪問の際に、業務の新規開拓に努めました。

・9 月 15 日に開催されたハローワーク主催の働き方改革支援セミナーで、職員がセンター事業について PR を行いました。

・2 月 15 日に開催されたハローワーク主催のシニア・氷河期世代応援就職面接会にブース出展し、入会を検討される方の相談を受け付けました。

(2) 新規就業分野の開拓

・地域貢献の一環として、地域の課題解決に資するため、一昨年度から始めた介護予防日常生活支援総合事業(新総合事業)、昨年度から始めた寄り添い支援事業(認知症の方の見守り・話し相手・付き添い)の拡充を図りました。

(3) 隣接センターとの連携強化

・隣接センターとの日常的な連携・交流・情報交換に努めました。

会　議　名	期　　日
兵　シ　協　総　会	6 月 16 日
兵　シ　協　理　事　会	5 月 23 日、9 月 14 日、12 月 2 日、 3 月 16 日
兵 シ 協 表 彰 審 査 会	9 月 1 日
兵 シ 協 事 業 推 進 大 会	10 月 24 日
兵 シ 協 事 務 局 長 会 議	6 月 7 日、6 月 28 日、10 月 17 日、 1 月 27 日
兵シ協安全・適正就業推進委員会	7 月 7 日、9 月 28 日、2 月 14 日
兵シ協派遣事務集中化 作業部会	7 月 28 日、3 月 24 日
兵シ協ｼﾙﾊﾞｰﾌｪｽﾃｨﾊﾞﾙ	9 月 3 日
芦屋市ｼﾙﾊﾞｰﾌｪｽﾃｨﾊﾞﾙ ブース出展	10 月 29 日
東 播 ブ ロ ッ ク 会 議	8 月 4 日、12 月 7 日、2 月 28 日
養父市 SC かわあそび	7 月 30 日
養 父 市　S C 収 穫 祭	11 月 19 日
養 父 市　S C 豊 年 祭	11 月 26 日
養父市 SC 冬野菜特別販売	2 月 22 日

5　安全な就業に向けて

(1) 事故発生状況

・安全はシルバー事業の基盤であり、全てに優先することを全会員に周知徹底しましたが、連続無事故日数は 119 日にとどまりました。
しかしながら、傷害事故は 8 件減少し、11 件、物損事故は 3 件増加し、7 件となりました。

年　度	就 業 中	就業途上	合計	入院日数	通院日数	物損事故
令和 3 年度	16 件	3 件	19 件	163 日	160 日	4 件
令和 4 年度	10 件	1 件	11 件	0 日	166 日	7 件

(2) 安全・適正就業委員会の開催

・安全・適正就業委員会を 6 回開催し、事故の調査とともに事故防止の啓発に取り組みました。
・安全就業を確保するため、植木剪定や除草業務などの就業先へ理事及び安全・適正就業委員会による安全パトロールを 12 回実施し、就業環境等の安全確認を行いました。

(3) 安全推進大会の開催

・安全意識の啓発と周知を図るため、安全推進大会を開催しました。

開　催　日	場　所	参加者
5 月 26 日	アスピア明石 9 階 子午線ホール	164 人

(4) 交通安全講習会の開催

・会員の交通事故防止のため、交通安全講習会を開催しました。

開催日	場所	参加者
2 月 16 日	衣川コミセン	25 人

(5) 安全・適正就業にかかる就業制限に関する基準(ペナルティ制度)の実施

・会員の安全意識の向上と適正就業を推進していくため、事故撲滅の観点から安全就業基準を遵守しない会員に対して、基準に則った対応を行いました。

(6) ファン付き作業着等の購入補助

・屋外就業中の熱中症対策の一環として、屋外作業者を対象として、ファン付き作業着等の購入補助(令和 4 年度実績 43 人)を行いました。

（7）センター広報誌などの活用

・「あかし事務局通信」で、熱中症対策や安全意識の啓発を図る記事を随時掲載するとともに、毎回、「安全ニュース」を掲載し「高齢者の交通事故防止」などの注意喚起を行いました。

6　適正就業に向けて

（1）公平公正な就業の推進

・安全・適正就業委員会を 6 回開催しました。

・発注者に対して、シルバー事業の趣旨や目的、仕組み等、特に請負、委任に基づく適正な就業の維持確保について周知を図り、理解と協力を求めました。

・会員に就業機会を公平に提供することを念頭に、契約更新時に週 20 時間の適正就業基準を遵守するため、ローテーション就業職場で 9 名体制を 10 名に変更する等ワークシェアリングを進めました。

・職場で発注者より指揮命令が発生する恐れのある就業を請負契約から派遣契約に変更するなど、積極的に派遣事業を推進しました。

（2）適正就業の周知

・適正就業ガイドラインに基づいた研修会の実施

入会受付の際に、新規入会者全員を対象に、適正就業ガイドラインに基づいた研修を行いました。

（3）安全・適正就業にかかる表彰の実施

・適正就業の推進につなげることを目的として、「自主・自立・共働・共助」の精神で他の会員の模範となる就業をした適正就業模範者 5 人に対し、安全推進大会で表彰を行いました。

7　イメージアップをめざして

（1）広報媒体の活用

・ホームページを活用し、会員募集や就業募集などさまざまな情報を掲載するとともに、講習会などで会員が活躍する様子の写真を掲載し、活動内容をリアルタイムに紹介しました。

（2）会員活動によるＰＲ

・兵庫県シルバー人材センター協会主催のシルバーフェスティバルに、手芸作品の販売・小物づくり無料体験のブースを出展しました。

開催場所	開催日
デュオ神戸(神戸市中央区)	9 月 3 日

・高齢者福祉月間オープニングイベントに参加し、会員 1 人がシルバー人材センターについて、PR しました。

開催場所	開催日
アスピア明石 9 階 子午線ホール	9 月 4 日

・会員の手作り作品をＪＲ大久保駅の市民ギャラリーで展示し、市民により親しみのあるセンターとして紹介しました。

名　　称	開　催　日	出 展 数	出 展 会 員
会 員 作 品 展 (大久保)	10 月 21 日～31 日	28 点	12 人

・シルバー人材センター広く地域社会に周知する啓発活動として、通学路や駅周辺において、地域班による清掃ボランティア活動を実施しました。
63 人の会員の参加がありました。

地　　区	開　催　日	参　加　者
大久保・江井島地区	6 月 26 日	63 人

8　持続可能なセンターをめざして

(1) 組織運営の健全化に向けて

・不正事案に対する再発防止策に基づいた業務改善に取組み、不正の未然防止に努めました。

(2) 経営安定化に向けて

・シルバー人材センター事業の経営安定及び財政基盤の確立に最も重要な会員及び就業機会の拡大に取り組んできましたが、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、会員は前年度に比べ 25 人の減となり、請負・委任と派遣を合わせた契約金額は前年度を 0.4%下回りました。

(3) 事業運営の効率化

・厳しいコロナ禍が続いていることを踏まえ、経費の節減に努めました。

(4)　インボイス制度(適格請求書等保存方式)への対応について

・令和 5 年 10 月から始まるインボイス制度への対応について、会員に理解を求めるため、下表のとおり、説明会を開催しました。

開催日時	開催場所	参加者数
1 月 19 日午後 3 時～	衣川コミセン	(地域役員のみ)54 人
1 月 26 日午後 3 時～	二見市民センター	9 人
1 月 31 日午後 3 時～	望海コミセン	20 人
2 月 15 日午後 3 時～	魚住市民センター	19 人
2 月 22 日午後 3 時～	アスピア明石	29 人
2 月 24 日午後 3 時～	大久保市民センター	27 人
計		158 人

(5)　情報の収集・提供及び調査研究

・関係行政機関や諸団体と連携し、先進センターの好事例の調査・研究を行いました。

令和４年度　就業機会の開拓及び提供状況

請負・委任

職　業（群）	仕事の内容	民　間　事　業			公　共　事　業		
		契約件数（件）	延人員（人）	事業収入（円）	契約件数（件）	延人員（人）	事業収入（円）
技　術	電気・ﾎﾞｲﾗｰ車運転等	50	894	6,501,200	3	3	33,000
技　能	大工・左官塗装・剪定等	1,640	13,856	78,098,563	6	52	417,641
事務整理	事務・筆耕調査等	167	1,205	5,996,577	69	70	641,239
管　理	宿直・建物駐車場管理等	633	14,149	111,639,133	60	6,901	21,722,963
折　衝	店番・配達パンフ配布等	17	1,931	5,660,877	12	687	1,675,673
軽作業	清掃・草刈除草・調理等	4,248	66,125	289,395,009	678	22,762	99,833,228
サービス	家事援助・介添等	1,287	7,108	14,527,793	550	6,382	22,232,047
その他	その他	0	0	0	0	0	0
合　　計		8,042	105,268	511,819,152	1,378	36,857	146,555,791

総　合　計	契約件数（件）	延人員（人）	事業収入（円）
	9,420	142,125	658,374,943

令和４年度　就業機会の開拓及び提供状況

派遣

職業（群） 仕事の内容	民間事業			公共事業		
	契約件数（件）	延人員（人）	事業収入（円）	契約件数（件）	延人員（人）	事業収入（円）
管理的職業	0	0	0	0	0	0
専門的・技術的職業	0	0	0	0	0	0
事務的職業	6	196	1,204,079	1	313	5,202,441
販売の職業	1	39	155,284	0	0	0
サービスの職業	5	1,718	8,986,155	0	0	0
保安の職業	0	0	0	0	0	0
農林漁業の職業	1	619	2,999,574	0	0	0
生産工程の職業	11	1,392	8,722,503	0	0	0
輸送・機械運転の職業	13	2,954	20,199,484	0	0	0
建設・採掘の職業	0	0	0	0	0	0
運搬・清掃・包装等の職業	32	5,508	27,977,565	0	0	0
合計	69	12,426	70,244,644	1	313	5,202,441

総合計	契約件数（件）	延人員（人）	事業収入（円）
	70	12,739	75,447,085